



署名を呼びかける中山郁美市議。10月の決算議会（分科会）で保険料引き下げを質問しました。

# 国民健康保険料の引き下げを！

ハガキでの請願署名にご協力をお願いします



年所得 122 万円  
(給与収入 200 万円)  
ひとり暮らしなら  
保険料 19 万 3400 円

**所得の 16% !**



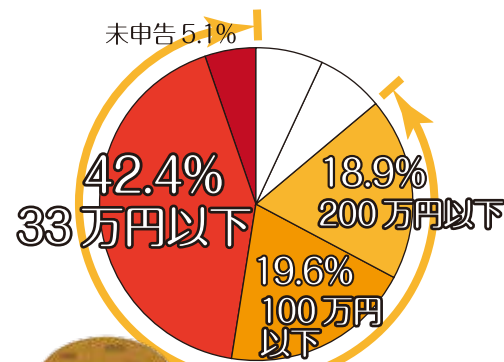
年所得 233 万円  
(給与収入 359 万円)  
3 人家族なら  
保険料 40 万 9600 円

**所得の 18% !**

## 高齢者が多く、低所得者が多いという構造的な問題

国民健康保険（国保）はサラリーマンを退職した人が入るので「年齢構成が高く、医療費水準が高い」（福岡市）上に、年金ぐらしや非正規労働者が 8 割をしめ「所得水準が低い」（福岡市）のです。そのため、保険料が異常な高さになってしまうという構造的な問題を抱えています。政治が予算を入れて負担を下げないと、「保険料を払えず、保険証をとりあげられ、医者にかかれなくなる」という問題を引き起こします。

## 国保世帯の 86% が年所得 200 万円以下



昔は農家や自営業者が多かったけど、今は年金生活の人と非正規で働く人が 8 割くらいなんだよね…

## 前の予算に戻すだけで 1 世帯年 1 万 6000 円下げられる

国保料の負担を下げるために投入される予算（一般会計の法定外繰入）は、高島市長が市長になった直後の 2011 年度は 71 億円もあったのに、いまは 36 億円しかありません。

共産党は 9 月議会で「8 年前の水準に増やせば 1 世帯あたり平均で年間 1 万 6000 円保険料を引き下げられる」と市長に提案しました（市長は拒否）。

2011 年度 (高島市長スタート) **71 億円**

2019 年度 **36 億円** 消えた…

## 国民健康保険料の引き下げを求める請願

福岡市議会議員 阿部真之助殿

### 【請願項目】

1. 高すぎる国民健康保険料を引き下げてください。
2. 子育て支援に反する「子どもの均等割」を賦課しないでください。

おなまえ	住所

※署名欄に記入いただいた個人情報は福岡市議会への請願提出以外の目的に使用することはありません。

【生活の実態、市政への要望など自由に記入を】



**中山いくみ**  
市議会議員

**日本共産党**

早良区民報

議会報告 2019 年 11 月号外

中山郁美市議の活動を紹介します。市政へのご意見・ご要望をおよせください。(日本共産党西部地区委員会 tel.841-1158)

発行：日本共産党福岡市議団  
電話 711-4734 FAX741-4627

中山郁美ホームページ

<http://nakayama-ikumi.jp>

**生活・法律  
無料そうだん**

サラ金・相続・離婚・生活保護・地域問題など弁護士と中山市議が相談を受け付けます。お気軽におこしください。

●中山いくみ事務所  
飯倉 5-14-51-103 ☎841-1158  
毎月第 2 金曜日 19 時～



# 国民健康保険料 あなたにも関係あるんですよ!

## 後期高齢者も下げられる

所得に関係なく、家族が増えたら税金をかける——これは「人头税」とよばれた悪税で、大昔に廃止されました。このとんでもないしくみが医療制度に残っているのは、国保と後期高齢者(75歳以上)だけであることが共産党の質問で判明。均等割をなくすことは75歳以上にとっても切実な課題です。



## 赤ちゃんからも保険料!? 均等割

国保は、所得のない赤ちゃんや子どもからも容赦なく保険料をとりたてます(均等割)。こんなひどいしくみは、サラリーマンの「けんぽ」にはありません。6億円あれば対象の3万人全員分を無くせます。「やめるべきだ」と共産党は市長をたどしましたが、市は「応分の負担を」と答弁。

## サラリーマンもいずれは国保

サラリーマンの人も、退職すれば国保に入ります。現役時代の無理が体にあらわれるのは、そこから。また、国保は現役世代の精神・神経系の疾患が多く、心身をこわして退職したサラリーマンのセーフティネットになっています。



## 税金の使い方が、まちがっていませんか



**破綻した人工島事業に年100億円**

人工島の土地が売れず、原価割れで叩き売り。それでも売れずに税金で買い取り。ついには10億円のプレゼントをつけて進出企業に売っています。

子ども(3万人を対象)の均等割をなくすには年6.5億円あれば可能です。他方で市は破綻した人工島事業に年100億円をつぎ込んでいます。

**子どもの均等割なくすには6億円**



子どもが1人増えるたびに2万9200円も課税負担がふえることが質問で判明。

## 市民の運動で下げられます

福岡市では2007年から4年間で30万もの国保料引き下げ請願署名が集まり、保険料を引き下げさせた実績があります。今回も市民のみなで力を合わせて高すぎる国保料を引き下げさせましょう。



## 国保運協の副会長、そして後期高齢者議会で奮闘中

中山郁美市議は、福岡市国民健康保険運営協議会の副会長として、また福岡県後期高齢者医療広域連合議会の議員に就任し、保険料引き下げにがんばっています。

(キリトリ)



差出有効期間  
令和3年3月31日まで

郵便はがき

810-8790

151

福岡市中央区  
天神1丁目8番1号  
福岡市議会棟11階

日本共産党福岡市議団 行



よろしければ、今後、お知らせなどをお届けしたいので、連絡先をお教えください(任意)。

【ご住所】福岡市早良区

【電話番号】

【お名前】

(キリトリ)